

1 / 2 1 (土) 第1回地域未来会議

一条地域の未来を 地域の皆さんとともに考えました



↑ 全体会の様子 ↓



第1分科会「安心・安全」

ケーブルテレビの取材が入っています



第4分科会「地域の活性化」

歴史と伝統のある一条地域。そして、中学生も地域の一員です。少子高齢化や人口減少の中で、いかに住みやすく持続可能な地域をつくっていくか、地域の皆さんと一緒に考える貴重な機会になりました。「地域教育だより」次号では、各分科会で提案された内容をレポートし、参加者の感想などもくわしく紹介していきます。

「これからの一条地域の発展のために」と題して、地域の方々と中学生が話し合う地域未来会議が行われました。当日は、80人以上の地域の大人の皆さんが参加してくださいました。本校の中学生からは、生徒会執行部役員や専門委員長、宮っ子の誓い大使、宇都宮中央レオクラブ、西原地区のボランティアグループであるYCCのメンバーなど19人が参加しました。

最初の全体会で地域協議会の田中洋一会長さん、増山孝之校長先生のあいさつがあり、その後テーマによって4つの分科会に分かれての話し合いが行われました。分科会のテーマは、参加生徒から募集した意見に基づき、「安心・安全」「環境・緑化」「地域交流」「地域の活性化」としました。各分科会とも、生徒が司会進行を務め、テーマに関連して生徒が提案を行い、それをもとに意見交換をして方向性を見出していく…という形で話し合いが進められました。



第2分科会「環境・緑化」

生徒が提案をしています



第3分科会「地域交流」

会議に参加した地域の皆さんからは、「中学生が一生懸命に司会や提案をしていて素晴らしかった」「われわれ大人が気付かないような問題に気付き、解決策を考えていて感心させられた」などの感想を聞くことができました。

中学生からは、「あんなに大勢の前で発表したり、地域の方々と一緒に話したりしたことがなかったので緊張したけれど、話をきちんと聞いてくれてやりがいを感じた」「いろいろ調べたりスライドをつくったりと準備して、とてもよかった」などの声がありました。